

(4) 備える、避難する

『家族で学ぶ地震防災はじめての一步』大木 聖子／著 東京堂出版 (369-オ)

『親子のための地震イツモノート』ポプラ社 (369-オ)

『びちくでごはん』粕谷 亮美／文 子どもの未来社 (369-カ)

『「もしも」のときに役に立つ！防災クッキング 3』今泉 マユ子／著 フレーベル館 (369-イ)

(5) 災害を語りつぐ、災害から学ぶ

『語りつぎお話絵本3月11日(全8巻)』学研教育出版 (369-カ)

『3.11が教えてくれた防災の本(全4巻)』かもがわ出版 (369-サ)

『東日本大震災に学ぶ日本の防災』学研教育出版 (369-ヒ)

『震度7』松岡 達英／文・絵 ポプラ社 (369-マ)

『津波ものがたり』山下 文男／著 童心社 (453-ヤ)

『ユニバーサルデザイン 第2期3』あかね書房 (369-コ)



(6) 加古川市の防災

『加古川市総合防災マップ 保存版』加古川市総務部危機管理課 (093.6-カ)※

『加古川市暮らしのガイド』加古川市ほか (093.1-カ)※

- ・()の中は、図書館の本にはあってあるラベルの番号です。これを手がかりに本をさがしてみよう。
- ・事典などの中には貸出できない本もあります。
- ・※のついた本は大人の本です。

2. インターネットで調べてみよう

★加古川市防災ポータル(加古川市ホームページ)

<https://www.kakogawa-bousai.jp/>

★地震キッズ探検隊(地震調査研究推進本部事務局)

<https://www.kids.jishin.go.jp>

★子どもぼうさいランド(総務省消防庁)

<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/>



- ・インターネットの情報は、いつだれが書いたかわからないものもあります。
- ・利用するときは、検索サイト名、調べた日を記録しておきましょう。

3. 関連施設にいきましょう

さまざまな防災体験ができる施設で、災害について学んだり、地震のゆれを実際に体験してみよう。

★加古川市防災センター(加古川市加古川町友沢137-1 電話 079-423-0119)

★人と防災未来センター(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 電話 078-262-5050)

★兵庫県立広域防災センター・消防学校(三木市志染町御坂1-19 電話 0794-87-2920)